# 「学校図書館と子ども・教員を『つなげる』ために 〜学校図書館活用授業に向けた学校体制づくり〜」

茨木市立穂積小学校

# 1. 取組み前の児童・学校の状況

○読書の好きな児童は多い

### 【課題】

- 主体的に本に関わることが少ない
- 活用力に課題

児童の実態 読書が好きな子どもは多いが、情報を活用する力が弱い

2. 学校図書館を充実・活用するためのモデル校としての取組み

【子どもにつけたい力】

目的をもって本を読み、知りたい情報を取り出して、活用する力



図書を活用した授業の改善

## 担当の役割「つなげる」

教員・子どもと学校図書館をつなげる 授業改善の視点で単元と図書をつなげる

- ○担当による調べ学習の研修
- 〇体育科での実践

1年生 表現あそび 「どうぶつに大へんしん!~どうぶつランドをひらこう~」 図鑑や4類の本を使って、動物の特徴や動きを表現する 本を活用したことで多様な動きが生まれ、主体的・対話的で深い学びにつながった

## 3. 成果と課題、今後に向けて

- 〇図書を活用した授業が変わった!
- 〇自ら進んで本と関わる子どもの姿
  - ・課題を追求する姿
  - ・来館者数・貸し出し数の増加

### 【今後に向けての課題】

- ◆単元学習を深める図書の活用を
- ◆活用力は本当に身についているのか?
- ◆「加配」の有無に関係なく、「学校の力」にする

